２０２１年
２７７号
６月１６日（水）

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部
〒343-0845
埼玉県越谷市南越谷2-13-49
（越労連内）
TEL・FAX 048-989-2472
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp

第55回シティウォーク　展望台からは　東京スカイツリーも見えました

越谷市でも高齢者への「新型コロナウイルスのワクチン接種」が始まりました。越谷市ではまだ「まん延防止等重点措置」区域の指定は変わっていませんが、その中でも屋外でのシティウォークは、巣ごもりの中で普段会えない人に会っておしゃべりしたり、健康のための運動にもなります。今回も吉田支部長の挨拶で出発しました。

６月７日（月）に越谷駅の東口に集まったのは16名（男性８名、女性８名）。コロナワクチンの予約は取れたか、一回目の接種をした方はどうだったかと話の輪が広がりました。支部ではワクチンの予約に困っている方がいれば、支部でサポートしますので役員までご相談ください。

本日の目的地は市内の清掃工場（リユース展望台）です。先ずは５月６日に全面オープンした越谷市の新庁舎を見学しました。ここで三石静子さんと石山博さんが合流（18名）。このように市内のシティウオークの場合は途中からの参加、途中からの帰宅もＯＫです。

暑さが予想されたので市役所前からバスで障害者就労訓練施設「しらこばと」に行きました。ここは就労を求める障害者にパンやケーキなどの製造、販売訓練を行っています。

パンの販売には時間的に早かったのでしばらく休憩。大野さんが配った自宅でとれたビワが甘かったです。ここで昼食のためここで飛山幸夫さんはコロナワクチン接種のため離脱です。

全員パンを購入しました　　（写真：五十嵐）

リユース展望台はここから30分ほどです。高さ80メートルの展望台からは遠くの東京スカイツリーも見え、参加者は眺めを満喫していました。

近くの総合公園の野球場の周りで昼食。「しらこばと」で購入したパン、手づくり料理、冷えた缶ビールなどで交流しました。

近くにある「グリーン・マルシェ」（農協の直売所）で越谷産の野菜を見たり購入し、公園のベンチであい解散しました。

○「展望台に前から上りたいと思っていた」と石山京子さん、高松喜代さん、高松サヨさん○「展望台だけでなく焼却場も見たかった」と古川正治さん、五十嵐光範さん○「田んぼアートも見たかった」と木村郁子さん○「越谷にいても初めて来た」と舟山弘子さん、橋本キミさん、逆井達夫さん○「市役所で迷子になった。わかりにくい」と山本英郎さん、浅崎修子さん○「楽しかった」と鈴木とし江さん○「普段歩かないので良かった」石山博さん。

（五十嵐）

点睛　共済加入へのよびかけ

年金者組合は、全国の多くの全労連組合員とともに共済会をつくっています。共済とは相互扶助を目的とした非営利事業です。

民間保険は、企業として営利（利益）を目的としているため、掛金における保障に充てる部分が低く、事務所経費や人件費、ＣＭ宣伝などに多くの経費を費やしており、根本的な成り立ちが違います。

越谷の組合員の共済は、「組織共済」17名、「交通災害共済」13名、「個人賠償責任保険」11名です。「火災共済」は１名が近々加入する予定です。

それぞれについて、概要を説明します。

Ⅰ　交通災害共済　①家族全員の加入がＯＫ　②年齢制限なし　③掛金は一口50円、最高10口、月々５００円の掛金で、給付は死亡の場合１０００万円です。④補償の対象は、自転車に乗っていてケガをした、デパートのエスカレーターまたはエレベーターで転倒したなども対象です。

Ⅱ　火災共済　①加入できる住宅・家財は、組合員または親族が所有する、住居を目的とした自家および借家、住宅内にある家財　②月掛金は木造５円、鉄筋２・５円で住宅・家財ともに最高10万円の保障です。

Ⅲ　個人賠償責任保険　①組合員だけが加入できる　②４月発効・１年加入（本年度済）10月発効・６ヶ月加入とがある。後者は現在受付中。保険料は１２００円　③補償内容は、自転車を運転中、誤って歩行者と接触しケガをさせた。買い物中、誤って商品を壊してしまった。アパートで、風呂場の水があふれて階下の部屋を汚した。打ったゴルフボールで誤って他人を失明させた、などです。

なおⅠ、Ⅱは随時加入できます。

内容について、更に詳細を知りたい方、加入を希望される方は、班の役員にその旨をお伝え下さい。

（広瀬）

高齢者の皆さん、コロナウイルスのワクチンの２回接種を終了しましょう